

お知らせ

第8期北海道総合開発計画中間点検報告書(中間報告)についての意見募集(パブリックコメント)

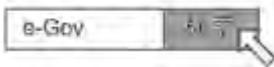
第8期北海道総合開発計画はおおむね2025(令和7)年度までを計画期間としており、今年で5年目を迎えています。今年度、この計画の中間点検を行っており、11月に報告書(中間報告)がとりまとめられました。

今後の北海道開発をどう進めるべきか、皆様のご意見を募集しておりますので、ご意見等お寄せください!

◆募集期間 令和2年11月25日(水)から同年12月24日(木)

◆意見公募要領等詳細は、e-Gov

(<http://public-comment.e-gov.go.jp>) からご覧ください。



12月10日(木)

土研新技術セミナーin札幌～維持管理技術の最先端～

※詳細は27ページをご覧ください。

国営滝野すずらん丘陵公園

11月11日(水)～12月22日(火)

冬季開園準備のために閉園いたします。

12月23日(水)～3月31日(水)

滝野スノーワールドオープン

滝野スノーワールドがオープンします。初心者も安心のそりゲレンデや国内最大級のロングコースのチューブそり、大自然の中を探索するスノーシューなど冬のアクティビティが満載です。

●参加費 入園料無料(駐車料金は別途)

●会場 滝野スノーワールド

●時間 9:00～16:00

※詳細は当公園ホームページ(URL:<http://www.takinopark.com/>)をご覧ください。滝野公園案内所(011-592-3333)までお問い合わせください。



研究所だより

宗谷岬にある広大な肉牛牧場を見てきました。稚内市は、年間の平均風速が7mという「風のまち」で、この牧場には50近くの発電用風車が林立していました。牧場周辺を含め風車は80基を超えており、その発電量は市の電力需要の1.2倍に相当します。政府は、2050年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする目標を公表しました。「グリーン社会」の実現に向けては、北海道で賦存量の大きな風力の開発等により、再生可能エネルギーを主力電源にしていく必要があります。北海道には、農林業分野にも豊富なバイオマス資源があり、エネルギー利用が拡大してきています。別海町では、4千頭以上の乳用牛のふん尿を原料とするバイオマス発電所が稼働しています。バイオマス発電は、熱供給を併用することにより、更に効率を高めることができます。北海道は、暖房に灯油を使用する割合が大きいことから、温暖化対策を進める上で、バイオマスを利用した「分散型熱電供給システム」の普及にチャレンジしていくことが重要でしょう。(黒崎)

●「開発こうほう」へご意見・感想をお寄せください。

(一財)北海道開発協会広報研修出版部

〒001-0011

札幌市北区北11条西2丁目セントラル札幌北ビル

電話 011(709)5212

e-mail:pr@hkk.or.jp

●「開発こうほう」は、北海道開発協会のホームページでもご覧になれます。

●(一財)北海道開発協会では、賛助会員を募集しています。

詳しくは、ホームページをご覧ください。

開発こうほう 第688号 令和2年11月25日発行

発行 (一財)北海道開発協会

印刷 (株)須田製版 不許複製

<https://www.hkk.or.jp/>

本誌は再生紙を使用しております。